

〇〇年度国産飼料流通拠点施設整備促進実施計画

協議会名：〇〇

1 推進計画（全体概要）

2 事業の内容

区分	実施時期	主な取組内容	事業費 (円)	負担区分		備考
				国庫補助金 (円)	その他 (円)	
1 指導・助言						
2 実施確認						
3 効果検証						
4 補助金交付						
5 その他						
計						

注1：他の機関に対して委託を行う場合は、備考欄に委託と記入し、委託先等の明細を別添1に記載すること。

注2：備考欄には、負担区分欄に掲げる経費の根拠（経費の内容、単価、数量、員数等）を詳細に記載すること。なお、実施内容及び備考欄は別葉とすることができる。

注3：仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円 うち国庫補助金〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ備考欄に記入すること。

3 施設整備一覧

No.	取組 主体	整備 施設	国産飼料の 種類	国産飼料の 取扱量 (kg)	施設全体の 飼料取扱量 (kg)	施設整備内容	総事業費(円)		備考
							補助金(円)	その他(円)	
1									
2									
3									
合計									

注1：「整備施設」には、飼料保管施設、計量施設等、本事業で整備する施設の名称を記入すること。

注2：「国産飼料の種類」には、青刈りとうもろこし、牧草、ソルゴー、WCS 用稲、稲わら、子実用とうもろこしのうち、使用するものを記入すること。

注3：「備考」には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち補助金〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、同税額を減額した場合には計及び総計の欄の備考欄に合計額（「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」）を記入すること。

4 取組主体の成果目標

No.	区分		事業実施前年度 (〇〇年度)	事業完了年度 (〇〇年度)	2 年目 (〇〇年度)	3 年目：目標年度 (〇〇年度)
1	国産飼料 販売量	販売量(kg)	①	②	③	④
		販売拡大量(kg)		⑤(②－①)	⑥(③－①)	⑦(④－①)
		事業実施前からの拡大率(%)		⑧(⑤/①×100)	⑨(⑥/①×100)	⑩(⑦/①×100)
	うち当 該施設 活用量	販売量(kg)		⑪	⑫	⑬
		販売拡大量(kg)		⑭(⑪－0)	⑮(⑫－0)	⑯(⑬－0)
		事業実施前からの拡大率(%)		⑰(⑭/①×100)	⑱(⑮/①×100)	⑲(⑯/①×100)

注1：「No.」は3の「No.」と対応させること。

注2：国産飼料の供給を受ける国産飼料加工業者や畜産農家組織である場合は、「販売」は「購入」と記載すること。

5 その他

- ・「3 施設整備一覧」の整備施設に対応する別添2（国産飼料流通拠点施設整備実施計画）を添付すること
- ・施設に係る図面等を添付すること
- ・国産飼料流通拠点施設整備事業実施規定を添付すること
- ・その他地方農政局長等が求める資料を添付すること

別添 1 (委託先等の明細)

協議会名：〇〇

委託先の主な取組内容と配分予定額

[illegible]

別添 2

〇〇年度

国産飼料流通拠点施設整備実施計画

1 取組主体の名称： _____

2 事業の目的

3 取組内容及び事業費等

No.	整備施設	国産飼料 の種類	国産飼料の 取扱量(kg)	施設全体の 飼料取扱量 (kg)	施設整備等 (概要)	総事業費(円)			備考
							補助金(円)	その他(円)	
1									
2									
3									
合計									

注 1 : 「整備施設」には、飼料保管施設、計量施設等、本事業で整備する施設の名称を記入すること。

注 2 : 「国産飼料の種類」には、青刈りとうもろこし、牧草、ソルゴー、WCS 用稲、稲わら、子実用とうもろこしのうち、使用するものを記入すること。

注 3 : 「備考」には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち補助金〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、同税額を減額した場合には計及び総計の欄の備考欄に合計額（「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」）を記入すること。

4 施設整備の内容

No.	しゅん工予定又は 完了年月日	総事業費 (円)	単価 (円／㎡、㎥)	補助残融資担保 (該当に○)	仕様・規模等	費用対効果 分析結果	備考
1							
2							
3							

注：「No.」は3の「No.」と対応させること。

5 補助残融資担保（4の補助残融資担保に該当する施設について記載）

交付金の交付を受けて整備する物件を担保に供し、金融機関から融資を受ける場合の融資の内容				
金融機関名	融資名	融資を受けようとする金額	償還年数	その他

6 成果目標

区分		事業実施前年度 (〇〇年度)	事業完了年度 (〇〇年度)	2年目 (〇〇年度)	3年目：目標年度 (〇〇年度)
国産飼料販売量	販売量(kg)	①	②	③	④
	販売拡大量(kg)		⑤(②－①)	⑥(③－①)	⑦(④－①)
	事業実施前からの拡大率(%)		⑧(⑤/①×100)	⑨(⑥/①×100)	⑩(⑦/①×100)
うち当施設活用量	販売量(kg)		⑪	⑫	⑬
	販売拡大量(kg)		⑭(⑪－0)	⑮(⑫－0)	⑯(⑬－0)
	事業実施前からの拡大率(%)		⑰(⑭/①×100)	⑱(⑮/①×100)	⑲(⑯/①×100)

注：国産飼料の供給を受ける国産飼料加工業者や畜産農家組織である場合は、「販売」は「購入」と記載すること。

7 規模算定根拠（施設規模の算定根拠を記載すること）

8 その他

- ・施設に係る図面等を添付すること
- ・その他地方農政局長等が求める資料を添付すること